

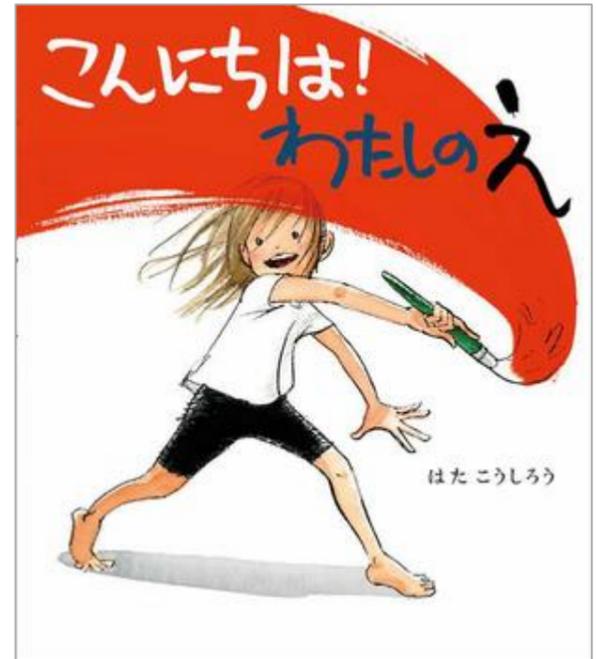
- 『つくしちゃんとおねえちゃん』
いとうみく／作 福音館書店 913イ
- 『わたしたちのえほん』
南谷 佳世／文 大畑いくの／絵 文溪堂 E才
- 『やねうらべやのおばけ』
しおたにまみこ／作 偕成社 Eシ
- 『山はしっている』
リビー・ウォルデン／文 リチャード・ジョーンズ／絵
横山和江／訳 鈴木出版 Eシ
- 『エイドリアンはぜったいウソをついている』
マーシー・キャンベル／文 コリーナ・ルーケン／絵
服部 雄一郎／訳 岩波書店 Eル
- 『みずをくむプリンセス』
スーザン・ヴァーデ／文 ピーター・H・レイノルズ／絵
さくま ゆみこ／訳 さ・え・ら書房 Eレ

「さがしているほんがある」「こんなほんがよみたい」など、いつでも、としょかんのひとにこえをかけてください。おまちしています。

中央図書館 TEL:042-475-4646 滝山図書館 TEL:042-471-7216
東部図書館 TEL:042-470-8022 ひばりが丘図書館 TEL:042-463-3996



はるにれ

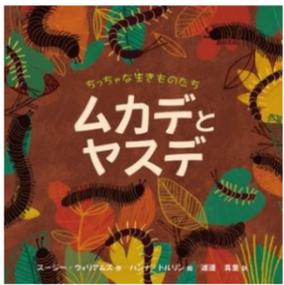


『こんにちは！わたしのえ』
はたこうじろう／作 ほるぷ出版 E八

ずういいい。にゆるうう。ふでだけじゃなくて、じぶんのでやあしもつかって、おもいきり、のびのびとえをかいてみようよ。ページをめくるたびに、えをかいたのしさがつたわってくるよ。さあ、きみもじぶんだけがかける、じぶんだけのえをかいてみない？

東久留米市立図書館

きみはしってる？こんなはなし



『ちっちゃないきものたち ムカデとヤスデ』
スージー・ウィリアムズ／作
ハンナ・トルソン／絵 渡邊 真里／訳
化学同人 48
「ムカデ」と「ヤスデ」のちがいてしってる？しっているようでしらない、かれらのことをわかりやすく、かわいいイラストといっしょにしょうかいするよ。



『ぷっくりえんどうまめ』
いわさゆうこ／著 童心社 61
はるがくると、まきひげをまきつけてのびだすえんどうまめ。しろいはな、あかいはなのあとのびてきたのは……ぴかぴかのさやえんどうだ。



『はからはじまるカルシウムのはなし』
伊沢尚子／著 福音館書店 49
おとのこのこからぬけた「は」。「は」はカルシウムとなって、たびをする。カタツムリやしかのつになったり、さかなにたべられたり……カルシウムがあたらしい「は」になるまでのはなし。



『たけのこのこ』
フレーベル館 913サ
はるにいいたけのこ。どこでどんなふうになつのかな？ たけのこってなんのこ？ たけのこのことが、たくさんのしゃしんでしょうかいされているよ。



『雨の日の地下トンネル』
鎌田歩／著 アリス館 913サ
あめがたくさんふると、かわのみずがどんどんふえていくよね。ニュースでみたことがあるかな？ あふれちゃったらいへんだ！そんなあめから、まちをまもるしくみがわかるよ。



『このかみなあに？』
谷内つねお／著 福音館書店 Eタ
みんながよくお世話になっている、かみって、なーんだ？ こたえは、トイレットペーパー！ たぶん、まいにちさわっている、よね？ そんなトイレットペーパーのとくちょうをしゃしんをつかってしょうかいします。

おすすめのあたらしいえほんたち



『やっこさんのけんか』
殿内真帆／作・絵 フレーベル館 **Eト**
おりがみでつくった5つのやっこさんは、みんなじぶんがいちばんだとおもっています。つぎつぎとすがたをかえて、しょうぶをすることに。さて、だれがいちばんになったのでしょうか。



『ひとはなくもの』
みやのすみれ／作 やべみつのり／絵
こぐま社 **Eヤ**
「なくこはきらい」っておかあさんはいうけれど、わたしがいつもなくのは、ちゃんとりゆうがあるんだよ。それはね……。



『二平方メートルの世界で』
前田海音／著 はたこうしろう／絵
小学館 **Eハ**

びょうきとむきあっているおんなのこ。かのじょが、びょういんのベッドでみつけたたいせつなもの。それがなにか、きみはわかるかな。

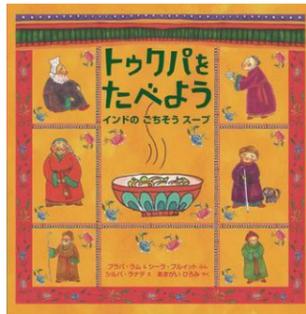


『トラといっしょに』
ダイアン・ホフマイアー／作
ジェシー・ホジスン／絵 さくま ゆみこ／訳
徳間書店 **Eホ**

びじゅつかんにいったひのよる。くらやみからあらわれたトラにさそわれ、トムはゆうきをだしてさんぽへ。いったい、どんなぼうけんをするのでしょうか。

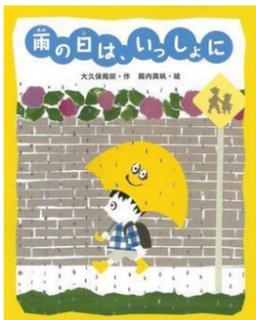


『ランカ にほんにやってきたおんなのこ』
野呂きくえ／作 松成 真理子／絵
偕成社 **Eマ**
あなたがもし、ことばもわからず、ともだちもいないところに行くことになったらどうする？ たいせつなことはことばだけではなく、こころでつたえることができるはずなんだ。



『トゥクパをたべよう インドのごちそうスープ』
プラバ・ラム シーラ・プルイット／作
シルバ・ラナデ／絵 雨海弘美／訳
イマジネーション・プラス **Eラ**
きょうはおばあちゃんがトゥクパをつくってくれるひ。おもわず、みんなにこえをかけたんだ。うちのトゥクパはせかいいちおいしいよ！

ちょうせんしよう！ 1・2年生にオススメの話



『あめのひはいっしょに』
大久保雨咲／作 殿内 真帆／絵
佼成出版社 **913オ**

あめのひ。きいろいかさは、いつもハルくんといっしょ。でも、ハルくんはほかのかさにあこがれたり、うらやましがったり……。とうとう、きいろいかさはハルくんのもとからたびにでちゃいました。



『そのときがくるくる』
すずきみえ／作 くすはら 順子／絵
文研出版 **913ス**

だれにでもきらいなものってあるよね。きみはどう？ ぼくはあるよ。「いまはきらいでも、いつかきっとおいしくたべられるときがくるさ」って、おじいちゃんというけど、ほんとかなあ。



『きつねのしっぽ』
おくはらゆめ／著
小峰書店 **913オ**

きつねは、しっぽをたいせつにしています。いちにち3かい、しっぽをくしでとかして、はねでなでて、さいごにおはなをかざるのです。そんなあるひ。きつねはだいじなくしをなくしてしまったことにきがつきます。



『山のトントン』
やえがしなおこ／作 松成 真理子／絵
講談社 **913ヤ**

トントンはいつもげんきいっぱい！おにいちゃんブルブルといっしょに、おうちをつくったり、いもほりしたり。そんなトントンのようすに、げんきがもらえるようなおはなしです。



『おとうとのたからもの』
小手毬るい／作 すずきみほ／絵
岩崎書店 **913オ**

あおいはほんがきらい。でも、おとうとのとうまはいつもえほんをよんでいるし、たいせつにしている。なんでそんなにだいじなの？ それにはひみつがあったのです。



『はっぴょう会への道』
山本悦子／作 下平けーすけ／絵
PHP 研究所 **913ヤ**

はっぴょうかいで『3まいのおふだ』のげきをすることに。じゃんけんにまけたひなこは、せりふのおおい「がりんば」になりました。うまくできないひなこは、いったいどうするのでしょうか。